

## 母校の発展と地域貢献を確認

### 秋田市役所羽城会

ANAクラウンプラザホテル秋田で1月13日、118人が参加し、秋田市役所羽城会総会を開催しました。同窓会から中村順子副会長、庫山徹副校長をご来賓に迎えたほか、顧問の柿崎武彦副市長（昭和52卒）、特別会員の市議会議員、監査委員の皆さまなど多数の方にお越しいただきました。

総会では決算、予算案が承認されたほか、新会長の鈴木勉氏（昭和57卒）をはじめ各役員が選出されました。総会に続き懇親会が行われ、柿崎副市長のご挨拶、庫山副校長から在校生の進学や部活動等のご報告があり、中村副会長の乾杯のご発声により、にぎやかな宴が始まりました。新入会員紹介では、新会員6人の紹介があり、秋高オリジナルのスポーツタオルとOG会である若菜会の便せんセットを贈呈して入会を歓迎しました。

最後に、校歌を5番まで流し、岩谷政良市議会議員（昭和42卒）からご挨拶をいただき、中締めとなりました。厳重な感染症対策のもとで行われた総会でしたが、会は大いに盛り上がりました。

（事務局・伊藤 雄心  
=平成2卒 記）



## コロナ終結期待を込めての 賀詞交歓会

### 秋田高校東京同窓会

1月28日（土）晴れ、コロナ前と同じホテル「アルカディア市ヶ谷」にて3年ぶりに東京同窓会の賀詞交歓会を開催しました。コロナ第8波も少し収まりつつある時期でした。例年賀詞交歓会の前には学生との交流会を催していましたが、コロナの影響やオンラインの普及により、参加希望者が4人と少なかったためZoomで秋田にいる平成16年卒の須田紘彬氏と学生を直接結び行いました。ホテルの会場では同じく平成16年卒木村佐知子さんに「令和5年版 汝 何のためにそこにあり哉」と題してご講演いただきました。第28代校長鈴木健次郎先生の「汝 何のためにそこにあり哉」を深く調べられ、本人の秋高時代や今後のこと、そして令和の時代に活かしていきたい意気込みを熱く語られました。その後会場を移して、賀詞交歓会が盛大に行われ、久しぶりにお会いするうれしさと元気な姿に皆、喜び楽しみ、一人一人近況を話していただき2時間という決められた時間が一瞬に過ぎました。その後二次会・三次会へと繰り出す人が多くいました。

（幹事長・鎌田 進=昭和47卒 記）



# つどい

## TSUDOI

## コロナ禍を経て3年ぶりに開催

### 県庁支部

2月24日、三浦廣日同窓会副会長、佐藤悦紹同窓会事務局長、柘植敏朗校長をご来賓に迎え、安田浩幸教育長（昭和54卒）、神部秀行副知事（昭和56卒）、猿田和三副知事（昭和57卒）、県議会の杉本俊比古議員（昭和45卒）、鈴木真実議員（昭和53卒）、北林丈正議員（昭和54卒）の顧問6人を含む総勢62人が参加し、県庁支部総会・懇親会を開催した。

懇親会では神部顧問の挨拶、杉本顧問の乾杯の発声を皮切りに、三浦副会長、安田顧問、退職者のスピーチのほか、柘植校長からは創立150周年を記念した動画と併せて高校の現状についてご紹介いただいた。最後は伊藤徹平さん（平成16卒）のリードで、マスクを付けて5番まで校歌斉唱を行い、猿田顧問の三本締めでお開きとなった。

新型コロナウイルス感染症の影響により、3年ぶりの開催ということもあり、大いに盛り上がった宴となった。

（七尾 了俊=平成13卒 記）



## 3年ぶりに定時総会

### 汀友会（同窓会土崎支部）

汀友会（秋田高校同窓会土崎支部 澤田石晶会長<昭和46卒>）の令和4年度定時総会が、昨年11月18日、秋田市土崎のホテル大和で開催されました。コロナ感染防止に万全を期し、3年ぶりに総会。秋田県内から29人が参加しました。

来賓として、柘植敏朗校長を迎え、母校の近況を中心に、ごあいさつをいただきました。また、同会副会長でうちやま眼科医院院長の内山博之さん（昭和53卒）に、「**臉の病気あれこれ**」と題し、健康講話を行っていただきました。

集い合った会員は、お互いの近況等を語り合いながら、次世代へしっかりと襷を繋いでいけるように約束し合うことができました。なお、令和5年度総会については、本年11月中・下旬に開催する方向で準備を進めていきます。

（事務長・高山 良一=昭和53卒 記）



「つどい」  
投稿について

- ①「つどい」欄への投稿は毎回多数にのぼるため、スペースの制約からやむを得ず、原稿を短縮したり次号に回すことがあります。原稿は概ね400字（原稿用紙1枚）を目途にお願いします。
- ②原稿の最後に執筆者名（支部等にあつては卒業年次も）をお忘れなく。
- ③投稿いただいた原稿、写真はお返ししません。どうぞご了承ください。（広報委員会）